

MZ-20

取扱説明書

保証書別添

ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も大切に保管してください。

CASIO®

- 本書の著作権に関する権利は全てカシオ計算機株式会社に帰属します。
- 本書の計算結果（例）は、一部省略されていることがあります。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる場合は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

MO1602-F Printed in China

安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。本書は、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

絵表示の例

- 

○ 記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例は分解禁止）。
- 

● 記号は「しなければならないこと」を意味しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



煙、臭い、発熱などの異常について



煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用しないでください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。
1. USB ケーブルをはずす。
2. お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」に連絡する。



本機のUSBケーブルについて



USB ケーブルは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
•必ず付属品を使用する



本機のUSBケーブルについて



USB ケーブルは使いかたを誤ると、傷がついたり破損して、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
•重いものを乗せたり、加熱しない
•加工したり、無理に曲げない
•ねじったり、引っ張ったりしない
●USB ケーブルやプラグが傷んだらお買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」に連絡する



本機のUSBケーブルについて



濡れた手で USB ケーブルやプラグに触れないでください。
感電の原因となります。



電池について



電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。
•分解しない、ショートさせない
•加熱しない、火の中に投入しない
•充電しない
●極性（＋と－の向き）に注意して正しく入れる
•ボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意願います。
•電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



落とさない、ぶつけない



本機を落としたときなど、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。
1. USB ケーブルをはずす。
2. お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」に連絡する。



火中に投入しない



本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



分解・改造しない



本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・けがをする原因となります。
内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にご依頼ください。



水、異物はさける



水、液体、異物（金属片など）が本機内部に入ると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。
1. USB ケーブルをはずす。
2. お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」に連絡する。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



本機のUSBケーブルについて



USB ケーブルは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
•ストーブ等の熱器具に近づけない
•プラグを抜くときは、USB ケーブルを引っ張らない（必ずプラグを持って抜く）
●プラグはコネクタの奥まで確実に差し込む
•旅行などで長期間使用しないときはプラグをコネクタから抜く



コネクター部への接続注意



コネクター部には、指定品以外は接続しないでください。火災、感電の原因となることがあります。



表示画面について



•液晶表示画面を強く押したり、強い衝撃を与えないでください。
液晶表示画面のガラスが割れてけがの原因となることがあります。
•液晶表示画面が割れた場合、表示画面内部の液体には絶対に触れないでください。
皮膚の炎症の原因となることがあります。
•万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
•目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低 15 分以上洗浄したあと、医師に相談してください。

ご使用上の注意

- 極端な温度条件下での使用や保管は避けてください。また、直射日光の当たる場所や窓際または暖房器具の近くなど、極端に温度が高くなる場所には置かないでください。ケースの変色や変形、または電子回路の故障の原因になります。
- 落としたり、強いショックを与えないでください。
- 「ひねり」や「曲げ」を与えないでください。
- ボールペンなどの鋭利なものでキーを操作しないでください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。特に汚れがひどい場合は、中性洗剤液に浸した布を固くしぼっておふきください。なお、シンナーやベンジンなどの揮発性溶剤は使用しないでください。文字が消えたり、ケースにシミをつけてしまう恐れがあります。
- 本機を廃棄するときは、電池を取り外してから廃棄してください。

テレビ・ラジオのそばでご使用について

この装置は、クラス B 情報装置（住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因になることがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

「MZ-20」の動作環境について

動作環境については、本機が入っていた箱に印刷されています。ご確認ください。

CAL モードと PC キーモード

本機には、CAL モードと PC キーモードの 2 つのモードがあります。
[PC/CAL]を押すたびに、CAL モードと PC キーモードが切り替わります（PC モードのときは、**AC**を押しても CAL モードに切り替わります）。

- CAL モード
- 電卓としての機能がそのままお使いいただけます。
 - 計算結果（表示内容）をパソコンに送信できます。
 - ←、→、↑、↓キーが使用できます。

- PC キーモード
- キーを押すとキーに対応するコード(0～9, ., +, -, *, /, =, Enter, BS, ESC, Tab, ←, →, ↑, ↓)をパソコンに送信し、数字などの入力やカーソルの移動が行えます。
 - PCキーモード中は、画面に[PC]アイコンが点灯し、入力した数字なども表示されます。
- ※パソコンへの送信については、裏面の説明をご覧ください。

